

# 観音 立日

平成9年8月  
第27号

発集発行

広島県安芸郡府中町  
茂陰2丁目2-8-10  
真言宗 正観寺  
小出真行



## 西国観音霊場巡拝

### 『質問箱』

うかうかと時を過すのも

一路向上するのも

皆心のあり方に依る

宗秘論

お布施というと、普通、お寺さんに出す「謝礼」と思われがちです。しかし仏教でいう布施とは自分の持てるものを、返礼を期待することなく、できるだけ他人に施しをすることなのです。

その意味の布施で法施・無畏施・財施の三種があります。

法施は、御経を説いて聞かせること。

無畏施は、安心を施すこと。

財施が、お坊さんなどに金品をさし上げることです。

仏教の教えをいただくことへの感謝の心のあらわれなのです。

よく「お布施はどれほど包んだらよいですか？」と聞く人があります。もちろん定まった額などありません。ただ、お布施は感謝の心を捧げるものですから、惜しみながら出すようでは意味が成り立ちません。

ですから、おのずから世の上での標準的な額を心得ておくべきでしょう。分からない時は葬儀屋さんに相談するか誰かに問いかけるのも一つの方法だと思います。如何でしょうか。





